

令和2年度 兵庫県国民健康保険事業特別会計決算

(1) 決算収支（剰余金）

173億39百万円の黒字 【歳出予算の3.3%程度】

※173億円の剰余金には、国庫支出金等の返還額が含まれる。

【参考】

令和2年度の剰余金	173億円①
国庫支出金等返還金	112億円②
国庫支出金等返還後の実質的な剰余金	61億円 (①-②)

(2) 歳入：79億21百万円の増加

【主な要因】

国庫支出金が最終予算より増額（国は不測の事態に備え例年多く配分）

(単位：百万円)

科 目	最終予算額 ①	決算額 ②	差引増減額 ②-①
納付金	161,323	161,323	0
国庫支出金（療養給付費等負担金等）	136,685	144,644	7,959
前期高齢者交付金等	168,865	168,865	0
一般会計繰入金・基金繰入金等	45,497	45,459	▲ 38
合 計	512,370	520,291	7,921

(3) 歳出：94億18百万円の減少

【主な要因】

保険給付費の実績が最終予算より減少（コロナの影響による受診控え等）

(単位：百万円)

科 目	最終予算額 ①	決算額 ②	差引増減額 ②-①
保険給付費等	399,292	389,909	▲ 9,383
後期高齢者支援金	65,855	65,855	0
介護納付金	22,989	22,989	0
拠出金等	1,083	1,048	▲ 35
基金積立金	18,315	18,315	0
国庫支出金等返還金等	4,836	4,836	0
合 計	512,370	502,952	▲ 9,418

令和3年度 兵庫県国民健康保険事業特別会計決算見込み

(1) 決算見込み

収支見込み：86億13百万円の黒字

⇒令和3年度決算認定（令和4年9月県議会）後、令和5年度以降の納付金総額の抑制や国庫支出金等の返還時の財源として活用

(単位：百万円)

	当初予算額 ①	決算見込額 ②	差引増減額 ②－①
歳入総額 A	491,978	529,990	38,012
歳出総額 B	491,978	521,377	29,399
収支 A－B	0	8,613	8,613

(2) 歳入：380億12百万円の増加（見込み）

【主な要因】

- ・保険給付費の増加に連動する国庫支出金の増加
- ・前期高齢者交付金の確定による増加
- ・R2年度繰越金の予算計上による増加

(単位：百万円)

科目	当初予算額 ①	決算見込額 ②	差引増減額 ②－①
納付金	159,169	159,169	0
国庫支出金（療養給付費等負担金等）	126,931	141,971	15,040
前期高齢者交付金等	175,877	180,434	4,557
一般会計繰入金・基金繰入金等	30,001	31,077	1,076
前年度繰越金	0	17,339	17,339
合計	491,978	529,990	38,012

(3) 歳出：293億99百万円の増加（見込み）

【主な要因】

- ・保険給付費の実績見込額の増加
- ・国庫支出金等の返還額確定による国庫支出金等返還金の増加

(単位：百万円)

科目	当初予算額 ①	決算見込額 ②	差引増減額 ②－①
保険給付費等	401,951	411,756	9,805
後期高齢者支援金	65,757	65,655	▲ 102
介護納付金	22,864	22,864	0
拠出金等	1,404	1,147	▲ 257
基金積立金	2	8,124	8,122
国庫支出金等返還金等	0	11,831	11,831
合計	491,978	521,377	29,399